

項目	入力欄	入力の際の注意
科目名	教養演習	必須
教員名	佐々木康文	必須
授業概要とねらい	<p>テーマ「食と農の問題から見る日本社会とこれからの福島」</p> <p>以前発生した食品偽装問題などの影響もあって、食の安全性が厳しく問われる時代になりました。他方で、所得の減少などの影響もあり、とくに「安いもの」を求めようとする傾向が強まっているように思われます。しかしながらこの2つが両立するのは簡単なことではありません。それどころか、安いものを求めすぎる消費者の行動が、結果的に食の安全性を踏みにじる生産者の行為を生み出している可能性があるかもしれません。また、安いものを求める流れは、コストは高くつくけども真面目にきちんとした食品を生産しようとする人たちが、生き残ることができないような状況を生み出す可能性もあります。それどころか、現在の日本では、日持ちがして見栄えがよくコストも安い食品が、昔ながらの方法で丁寧に作られた食品を駆逐し、様々なものを添加することで作られた味のほうが本来の味よりも好まれるような状況が生まれているという話もあるほどです。使用が認められているものを添加するのは問題ないことですが、安さを求める行動が、消費者の味覚を変えて、本来の味から遠のいた「安いもの」を受け入れる（求める）ような循環が生まれているのかもしれない。</p> <p>そして、このような流れは、地元で根差した多様な豊かな食文化を歴史的に育んできた地域社会にたいして、危機的な状況をもたらしているように思われます。効率を重視し、同じような味のものを大量生産し、日本中どこに行っても同じようなものが消費される状況は、食という側面から見た地域社会の豊かさや価値が分からない人を多く生み出しているかもしれないということです。しかし逆にこの豊かさや価値が分かる人を増やすことができるとすれば、停滞する地域社会が活性化されるきっかけになる可能性があるのかもしれない。</p> <p>このような問題がある一方で、福島で食や農に携わっている人たちは、原発事故によって大きな打撃を受けています。震災前から、福島では、安心して安全な美味しい作物や加工品を、手間をかけて丁寧に作る人たちが沢山活動してきました。中には福島での活動をあきらめてしまった人もいますが、多くの人がこの福島に残り、また新しい人々が福島にやってきて、この福島において安心して安全な作物と加工品を作るために日々努力し、大きな成果をあげています。このような人々の努力が実を結び、県内外に理解されていけば、福島の食や農に関する個性、地域性、多様性は守られていくかもしれません。しかしながらそのような努力が実を結ぶためには、消費者に対して福島の生産物に関する情報が適切に公開される必要がありますし、また、様々な情報と知識を得て、自分なりの物差しでその安全性を判断できる能力が消費者の側にも必要になってきます。</p> <p>以上を踏まえて、食と農の多様性や豊かさの重要性を理解し、なおかつ、福島における食と農に関わる営みや安全性を学習・実践しながら、宝の山である福島の未来について考えてみたいと思います。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
望ましい水準	<p>(1)活用する参考文献や資料にあげられる内容および用語を理解できる。</p> <p>(2)テーマに関する内容を理解し、説明ができる。</p> <p>(3)テーマに関連した現状や諸課題に対して、自分なりの見識を持ち、意見を述べるができる。</p> <p>(4)レジュメ等が適確に整理され、効果的に発表ができる。</p> <p>(5)現地調査や聞き取り調査などを行い、その内容をまとめて報告することができる。</p> <p>(6)他のゼミ生の意見を理解した上で、自分の考えを積極的に発言することができる。</p> <p>(7)特段の配慮をしなければならない事情を除いて授業やゼミ活動に出席する。</p>	<p>必須 全角200字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
授業計画	<p>前期と後期ともに、文献や資料の検討、聞き取り調査、食に関わる様々な実習などを行います。調査や実習を行う場合、土日および休み期間やゼミ以外の時間の活動が多くなる可能性があります。</p>	<p>必須 15回分記載してください</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
教材・教科書	<p>山本謙治「日本の「食」は安すぎる」講談社・新書</p> <p>西日本新聞社「価格の向こう側（食卓の向こう側・第12部）」西日本新聞ブックレット</p> <p>崎崎秀樹「儲かる農業」竹書房新書</p> <p>久松達夫「キレイゴトぬきの農業論」新潮新書</p> <p>高橋博之「都市と地方をかきまぜる」「食べる通信」の奇跡」光文社新書</p>	全角200字以内
参考図書	特になし。	全角200字以内
参考URL	特になし。	半角100字以内
授業以外の学習	<p>土日や休み期間にフィールドワークに出かけたり、グループワーク等で授業時間以外にグループで集まったりすることが多くなる可能性があります。他にも様々な活動が入って来る可能性があります。うまく事前調整を行って、これらの活動に参加するように心がけてください。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の方法	<p>「演習」は、学生のみなさんが協力して作り上げる授業です。無断欠席や準備を他人任せにすることは、参加者相互の信頼関係を損ないます。自主的に動くことができ、ゼミ活動にしっかり参加できる方を高く評価します。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の基準	<p>【望ましい水準】で挙げた(1)～(7)について、総合的に評価します。評価基準は以下のとおりです。</p> <p>A.すべての項目について高い水準である。</p> <p>B.半分の項目が高い水準である。</p> <p>C.すべての項目が望ましい水準に達している。</p> <p>D.いくつかの項目で未達成である。</p> <p>F.多くの項目で未達成である。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
オフィスアワー	<p>必要に応じていつでも来てください。事前に連絡があると確実です（メールしてください）。</p> <p>sasaki@ads.fukushima-u.ac.jp</p>	<p>必須 全角100字以内</p>
留意点・注意事項	<p>調査や実習を行う場合、土日および休み期間やゼミ以外の時間の活動も多くなる可能性があります。多少のお金が必要になることもあります。</p>	全角100字以内
その他	特になし。	全角100字以内
ディプロマポリシー大区分1	行政政策学類のディプロマポリシー	<p>必須</p> <p>ディプロマポリシーはブルダウンで選択してください。（セル右側の をクリック）</p> <p>大区分を選択するとそれに対応する小区分が選択できるようになります。</p> <p>大区分と小区分をセットで1つ以上選択してください。</p>
ディプロマポリシー小区分1	問題発見・調査・解決能力（行政政策学類）	
ディプロマポリシー大区分2		
ディプロマポリシー小区分2		
ディプロマポリシー大区分3		
ディプロマポリシー小区分3		
ディプロマポリシー大区分4		
ディプロマポリシー小区分4		
ディプロマポリシー大区分5		
ディプロマポリシー小区分5		
ディプロマポリシー大区分6		
ディプロマポリシー小区分6		
ディプロマポリシー大区分7		
ディプロマポリシー小区分7		
ディプロマポリシー大区分8		
ディプロマポリシー小区分8		
ディプロマポリシー大区分9		
ディプロマポリシー小区分9		
ディプロマポリシー大区分10		
ディプロマポリシー小区分10		
ディプロマポリシーその他		全角999字以内